

きれいな町づくり

ぼくは、高校にバスで通っています。中央
駅の近くを歩いていると、タバコの吸いながら
とか、コンビニのレジ袋みたいな紙ゴミや、
ビニル袋もたまに落ちていたりします。それを
見ると、町がよごれてきた感じがして、いや
な気持ちになります。

そこで、ぼくは、ゴミやタバコの吸いながら
を道端に捨てたりしなくなる工夫を考えまし
た。その工夫を考えました。

1つめは、つりうっかり落とししたり、捨て
たりする人がいるので、見かけたら捨てない
ように声をかけ合う町づくりです。ぼくが、

「おはようございます」と言っても、あまりさ
つしてくれない人もいますが、しない人もいま
います。お礼がちゃんとできる町にしたいで
す。

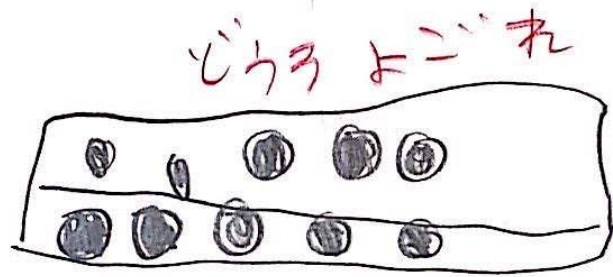
2つめは、ポスター工とワールをして、み
んながゴミを捨てない習慣も大切にしたいよう

にします。ワークショップは、小さい子どもから大人まで、おじいちゃんでもおばあちゃんでも参加できるようにします。

ろつめは、④ みんなできれいな町を作るための話し合う会議を開くことです。子どもから高齢者まで、さまざまな人の声を集めます。ほくも高校生として、その会議に出席できればうれしいです。

このろつが実現すれば、ほくの住んでおける鹿見島をきれいにできます。きれいな町「らごしま」にもっと来てみたい人を増やしたいです。

①



②



③



④

